

シルバー 事務局だより

第71号

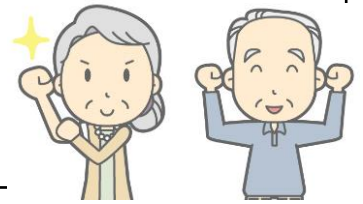
発行 公益社団法人北本市シルバー人材センター
〒364-0013 北本市中丸 10-55
TEL 048-592-4300
FAX 048-593-2759
e-mail kitamoto-sc@sjc.ne.jp

新春懇談会の中止のお知らせ

例年、1月中旬～下旬にかけて、親睦会主催で開催しておりました新春懇談会ですが、親睦会が令和2年6月の定時総会をもって解散となり、今年度からは総務部会及び事務局主催となりました。

新型コロナウイルスで活動を制限している現在、新春懇談会の開催を検討しましたが、いまだ新型コロナの状況が見通せないこと、例年会場として使用している健康増進センターの入場制限解除及び飲食・カラオケ使用の可否が未定なこと、他の飲食店会場での開催についても大規模人数に対応できる会場で適当な所が無いことなどから、令和3年1月予定の新春懇談会は中止ということになりました。

会員が一堂に会し、親睦を深める懇談会を楽しみにされていた会員の皆様には、残念な結果となってしまいました。コロナ禍が収まりましたらお会いできることを楽しみにしています。



会員紹介・仕事紹介カードの配布について

近所の人や友人に、シルバー人材センターの会員になってもらいたい、仕事を申し込んでもらいたい、というときに、気軽にお渡しできる「紹介カード」を作成しました。

会員紹介カードを持参して入会されたとき、【ご紹介していただいたシルバー会員】に記入されている方へ、粗品を進呈します（ポイントカードへのポイント付与は無くなりました）。

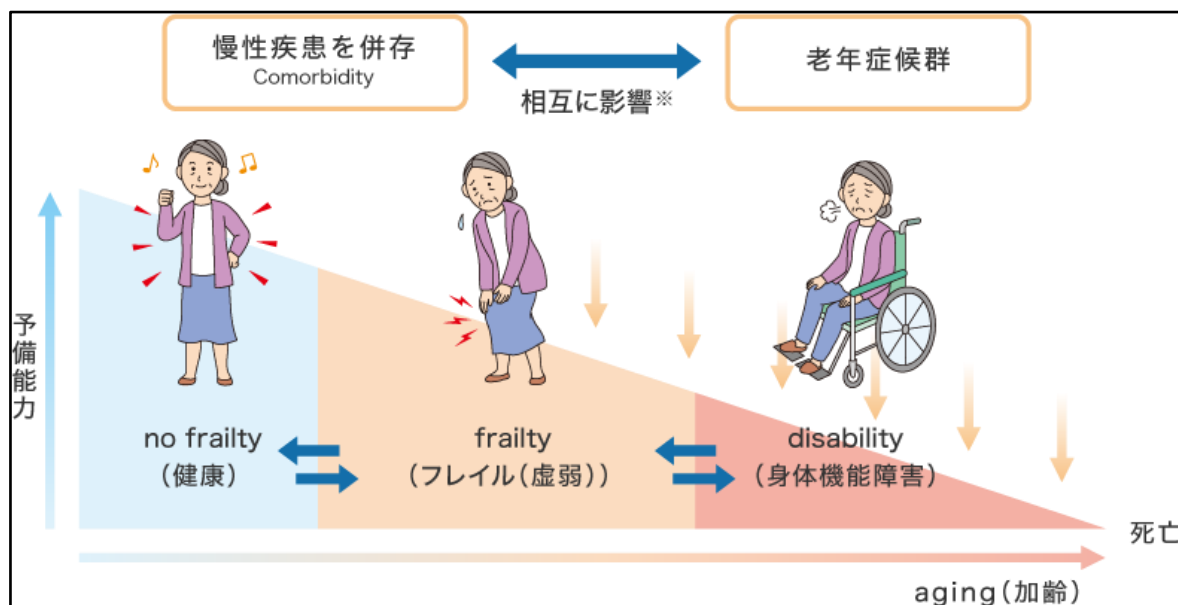
仕事紹介カードを通じて仕事を新規受注したとき、【ご紹介していただいたシルバー会員】に記入されている方へ、ポイントを付与します。

カードが1枚では不足する方は、事務局までお申し出ください。

フレイル予防事業とサポーターについて

最近、新聞やテレビなどで目にする【フレイル】という言葉、ご存じですか？

「フレイル」とは、日本老年医学会が2014年に提唱した概念で、「Frailty（虚弱）」の日本語訳です。健康な状態と要介護状態の中間に位置し、身体的機能や認知機能の低下が見られる状態のことを指しますが、適切な治療や予防を行うことで要介護状態に進まずにすむ可能性があります。



(アクティブシニア「食と栄養」研究会 HP より)

当センターでは、指定管理を受けている**健康増進センターを会場に、「フレイル予防教室」を開催**しています。その教室の「サポーター」には、高額ではありませんが、健康増進センターから「講師料」が支払われます。また、派遣会員研修の会場（北本市は主に県民活動総合センター）において、他市シルバーのフレイルサポーターが「講師」として活動し、報酬を得ている状況です。

フレイル予防サポーターの講習を受け、それが仕事（就業）へとつながるよう、活動を始めています。活動を広げていくには、サポーターさんになってくれる人が必要です。フレイル予防に興味のある方は、事務局（中村）までご連絡ください。

【フレイル予防サポーター】になるには？

- ① 健康増進センターなどで開催される「フレイル予防教室」（10回コース）に出席。
毎週出席するのは大変かもしれないけれど、市内で場所は近いし、万が一欠席した場合でも、後日補習を行うので安心です。北本市SC認定サポーターとなれます。
10/1～毎週木曜健康増進センターにて開催。その次の開催は令和3年1月～の予定です。
- ② (財)いきいき埼玉（シルバー人材センターの上部組織）主催の「フレイル予防サポーター養成講座」（3日間）に出席。
現在コロナ禍などで、募集人数に制限がある可能性があるため、今年度申し込めない場合は、来年度以降の講座を受けていただきます。
今年度は、令和3年1月下旬～2月上旬に養成講座が行われる予定です。